あらかわ地区まちづくり協議会「荒川支所地域振興課自治振興室」☎0254-62-3102　つどい場「あら、ほっ」☎0254-62-7144

あらかわらばん

2022.7
- Vol.57 -

まち協HP　https://love-arakawa.com/　Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp

2022ラベンダーフェス開催しました

６月２４日(金)から２６日(日)にかけて、つどい場「あら、ほっ」を会場に、2022ラベンダーフェスを開催しました。

ハーブメイツあらかわとGarden Labo.が主体となってイベントの企画を考え、ラベンダーの摘み取り体験や、ハーブを活用したグッズ製作体験コーナー、フリーマーケットを行いました。また、障がい者就労支援事業を行う「未来ワークサポートさかまち」のカフェも開設し、多くの来場者が思い思いにイベントを楽しんでいました。

あらかわ地区まちづくり協議会では、いつでも一緒に活動をしてくださる仲間を募集しておりますので、お気軽にお声がけください。

おとな時間を楽しむ会を開催しました

６月１９日(日)に、つどい場「あら、ほっ」にて、「音と泉～二胡とピアノの演奏会～」を開催しました。

訪れた方々は、目の前で奏でられる二胡とピアノの演奏に酔いしれ、「演奏者とともに作り上げる会場の雰囲気がとても心地良かった」と喜びを口にしていました。

おとな時間を楽しむ会は、音楽を楽しむと同時に、参加者（住民）同士の親睦を深める目的もあります。このイベントは、今年度数回開催する予定となっており、開催の際は「あらかわらばん」でお知らせいたしますので、ぜひ楽しみにお待ちください。

長期予報によると、今年の夏は平年より気温が高そうとのこと。熱中症に注意です。こまめな水分補給、ほどよく塩分補給、暑い中でムリをしない（させない）などの対策を。熱帯夜（夜間も25℃以上）なんかは、睡眠中の熱中症リスクも高くなるので、寝る前に水でも飲んでおくと良いです。電力不足と電気代高騰が悩ましいところですが、めちゃ暑い時まで冷房の使用を我慢しないように。　（編）

「あら、ほっ」でシャボン玉パフォーマンス＆コーヒーで楽しもう！

あらかわ地区まちづくり協議会の支援・情報部会の「minzu（ミンズ）」は、写真集「Find Arakawa」や、あらかわらばんなどで荒川の魅力を素敵な写真で情報発信しています。

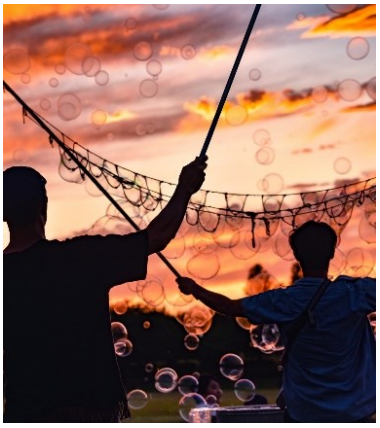
今回、minzuメンバーが、つどい場「あら、ほっ」を会場に、写真映えのする夏のイベントを開催します。夏休みの家族の思い出づくりに、ぜひ遊びにきてください。

日　時：７月３０日（土）午前１０時～午後３時
会　場：つどい場「あら、ほっ」
内　容：シャボン玉クルー「泡人（あわびと）」によるシャボン玉パフォーマンス。コーヒー販売やフリマなども行います！
その他：会場内では基本的なコロナ感染防止策へのご協力をお願いします。

【フリーマーケット】てまえの羊 ほか

てまえの羊
(Instagram)

しゃぼん玉で
映える写真を
みんなで撮ろう！



VOST COFFEEのテイクアウトコーヒー販売

VOST_COFFEE

【てまえの羊】 https://www.instagram.com/temae_hitsuji/
【VOST COFFEE】 https://www.instagram.com/vost_coffee/

村上市 感謝と笑顔の花火

届け！エッセンシャルワーカーの皆様へ、
そしてすべての村上市民の皆様へ、
青い花火で彩る感謝と応援の想い。

８月６日（土）
午後８時～午後８時３０分
場　所：荒川河川敷（観覧席、駐車場はありません）
問合せ：村上市花火大会実行委員会　℡0254-62-3105

アンビシャスBC 夏休み体験会

体験会日時
７月３０日（土）
午後１時～
８月１１日（木祝）
午前９時～

アンビシャスBCは、荒川野球スポーツ少年団と関川野球スポーツ少年団が合併し、2019年に誕生した小学生を対象とした野球チームです。野球を通じ、チームワークの大切さを学び、心身の発育と体力づくりに励んでいます。

夏休みに体験会を実施しますので、興味のあるお子様はぜひ参加してください。一緒に野球をしましょう！

会　場：荒川球場（グリーンパークあらかわ総合運動公園内）
その他：参加希望の場合は事前にご連絡ください。
問合せ：監督　冨樫　℡090-5219-9096

荒川と里山と田畑のめぐみ体験

「清流」荒川の水質調査や鮎捕り、植物・鳥・水生動物調査、野菜の収穫体験ができます。
夏休みの思い出づくりにぜひ家族でご参加ください。

日　時：８月６日（土）午前９時～午後４時３０分
※受付は午前８時３０分～
場　所：国道７号線荒川橋下（荒川右岸河川敷）
定　員：子ども２０人
参加費：子ども500円　大人1,000円

申込み締切：７月２５日（月）まで

【申込み・問合せ】TEL:０２５４－６２－１７６７
“清流”荒川を考える流域ワークショップ

ふくちゃ部

～ふくちゃ部～　https://hukutyabu.amebaownd.com/

発達が気になる子どもやその家族を応援しています。当部の活動を広く一般に広げ、気になるテーマについて話し合ったり、情報交換や必要な知識を気軽に学び合う場です。一緒に交流を深めてみませんか。

ふくちゃ部部員募集中

【ふくちゃcafe】も営業中！
https://hukutya-cafe.amebaownd.com/

ねんど・学習教室～小中学生向け個別教室～

学習障がいに特化した指導を行っている滋賀大学名誉教授の窪島務先生の監修を受けた「粘土による漢字指導」と、その子に応じた学習指導をミックスした居学処水野谷塾「学力向上プログラム」がここでも受講できるようになりました。発達の凸凹を感じるお子様大歓迎！

水野谷理恵先生が講師となり、一人一人に応じたプログロムを作成しながら、じっくりと向き合ってくれる１時間です。家でも学校でも塾でもない、新たな学び場がここにあるかも知れません。一度試してみませんか？

＜日　時＞ 毎月第１・３火曜日　①午後３時～４時　②午後４時～午後５時　③午後５時～６時

＜会　場＞ ふくちゃcafe

＜対　象＞ 小、中学生（年長児も可、要相談）

＜料　金＞ 初回 1,000円、２回目以降 1,300円 （粘土等教材費込）

＜持ち物＞ 宿題、自主学習等

＜その他＞・完全予約制＆個別対応制　・兄弟同時の利用は不可　・見学可
・必要に応じ、児童及び生徒の送迎のご協力をお願いします。

＜お問合せ・ご予約＞ ふくちゃ部　冨田 ☎０９０－２１６３－０６９６

荒川中学校３年生が地域経済について学ぶ

５月から６月にかけて、荒川中学校３年生は総合的な学習の時間に、「地域を守るため」に自分たちが出来る「地域経済活性化」について考える学習を行いました。

まずは、自分たちの住む街の商店街を散策しながら、お店の方々にインタビューを行い、昔と現在の街の様子などについてお話をお聞きしました。

その後、これまでの学習を通じて感じた疑問や、地域の大人が取り組んでいる地域活性化の活動などについて、荒川商工会の柏櫓さんから説明を受け理解を深めました。自分たちの住むまちを住み続けたいまちとするために、地域の一員として真剣な表情で学習に取り組む中学生の姿がとても頼もしく感じました。

荒川中学校２年生のラベンダー刈り取り

６月３０日(木)に、グリーンパークあらかわ総合運動公園で荒川中学校２年生がラベンダーの摘み取りを行いました。昨年の夏、中学校１年生の時に自分たちで植栽したラベンダーの苗が、１年を経過して大きく成長した姿に驚く様子も見られました。

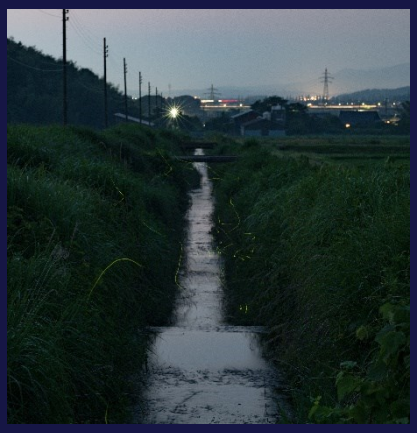
気温が３０℃近い炎天下での作業でしたが、ラベンダーの香りに包まれまがら作業を行いました。今後は刈り取ったラベンダーの活用方法などについてアイデアを出し合う予定にしています。

とある写真家Sのあらかわ散歩

第7回:「あらかわの映えホタルを撮る！」

1日目

この6月は異常に暑く、汗かきまくりの
写真家Sはグリーンパーク付近にいた
「ココにホタルがいるはずなんだけど‥」



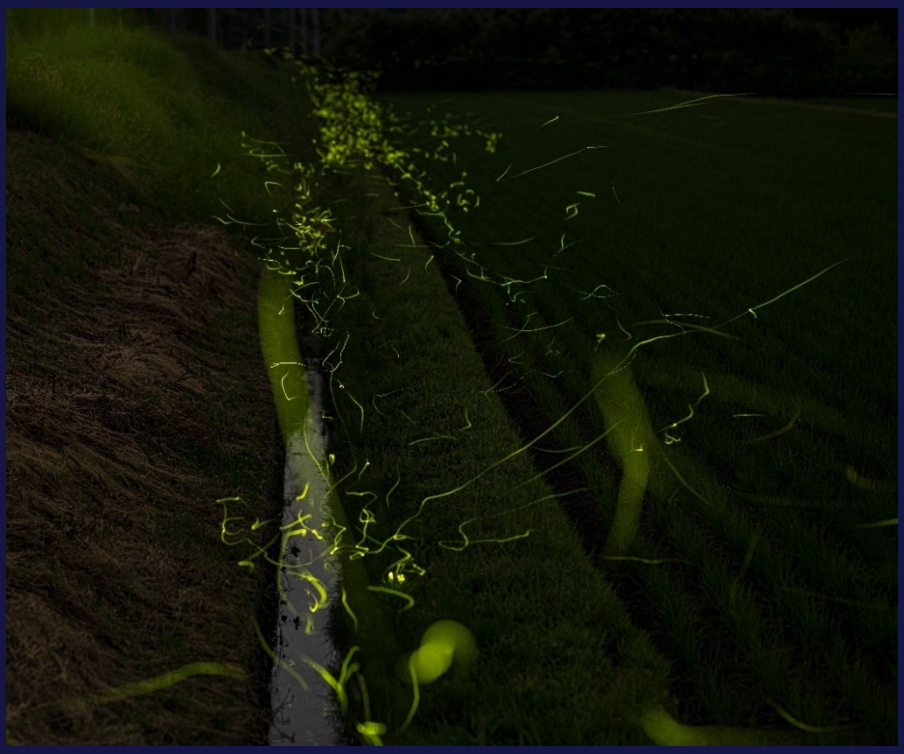
日も落ち暗くなった夜8時

おお！いました♫

寄ってくる！

2日目

今日もいるかな👀 多くなってる👀!!



3日目

今日は‥‥？　更にいっぱいいる～♫♫

これは凄くないですか!?　あらかわの底力を見れました👍

ここは天の川も一緒に撮れるいいスポットです♫

本日のベストSHOT！

うっすら天の川とホタル

この時期は熊が出没する危険があります。お寄りの際はクマ避け対策をお願いします。おひとりでの行動はお控えください。

汗っかきなので夏は苦手💦
写真家Sでした♫

あらかわ互近所ささえ～る隊

『あらかわご近所ささえ～る隊』 in 十文字区 “茶の間の会” 訪問レポート

毎月８日は「あらかわ♡ささえ愛の日」

【問合せ先】
荒川支所地域振興課地域福祉室
☎0254-62-3101（内線124、127）

６月１９日（日）に十文字区の茶の間の会に参加しました。
集会所からは、「むらかみ体操」が聞こえ、参加者それぞれのタイミングとスピードで、にこやかに体操をしていました。
はじめに、ささえ～る隊から十文字区の現状とささえ～る隊の活動について説明させていただきました。

参加者からは

- ごみ収集日の声掛けは非常に助かる。
- 近所の一人暮らしの方の通院の手伝いを行っており、非常に感謝されている。
- デマンド交通で病院まで送って頂くのは有り難いが、院内の移動が難しい。
- 買物に行くとき「何かいるものは」の声掛けを一人暮らしの方に行っている。
- 市や県の方にきちんと除雪して頂いて助かっている。

など、様々な意見を聞くことができました。

最後に、隊員を含めて全員で「助け合いゲーム」を行い、身近で行っている助け合い活動について語り合うことができました。短時間ではありましたが、非常に中身の濃い時間を共有できたと思います。

「誰一人取り残さないつながり合うまちづくり」
「健康で安心して暮らし続けられるまちづくり」の
重要性について、あらためて感じることができました。
十文字区の皆さん、有難うございました。（隊員：鈴木 清博）

あらかわまちづくり 歴史探訪

Vol.13 (2022.7)

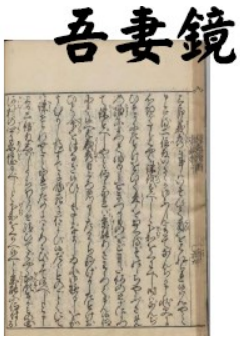
発行：支援・情報部会 須貝俊樹
監修：佐藤和一郎

あらかわには、あっと驚く歴史があります

【河村氏のことは、最初の歴史書『吾妻鏡』にも書いています】

鎌倉時代に書かれた武家政権の最初の歴史書『吾妻鏡』に、河村三郎義秀のことが書かれています。得意な流鏑馬により、頼朝から相模の国河村郷（山北町）に戻れと命じられ、斬首を免れました。

しかし、古文書は解読が難しく、私たちが文書を容易に読めることができないので、縁遠くなっていますが・・



中野等和編『新刊吾妻鏡 巻10』寛文８(1668), p.41より[1]

無料のスマートフォンソフトに“みを”というAIくずし字認識アプリがあります。
また、変換された古文を現代文に変換してくれるパソコンソフト「古文翻訳装置」もあります。

完璧ではありませんが、ソフトを使用することで、私たち先人の歴史が近づきます。一度お試しください。

AIくずし字認識アプリ“みを”[3]

「古文翻訳装置」[2]

左の吾妻鏡を“みを”で読みとり、さらに現代文に変換したものだよ！

この古文書何て書いているのかな？簡単に読める方法ないかな？

古文書を読めるAIソフトもあるから、今度は、米沢市の図書館や上杉博物館で、荒川保に関することをさらに調べてみよう！
でも、なぜ、米沢、上杉氏？
またまた驚きの歴史や資料があるよ！
わくわくしてきたね！

1）国立公文書館デジタルアーカイブ https://www.digital.archives.go.jp/img/3950678
2）古文自動翻訳研究センター https://honnyaku.okunohosomichi.net/
3）CODH:人文学オープンデータ共同利用センター※ http://codh.rois.ac.jp/miwo/

※ROIS-DS(大学共同利用機関法人情報・システム研究機構データサイエンス共同利用基盤施設)を構成するセンターの一つ。

荒瓦版

蛍ノ舞

PHOTO BY RYUTO ITO
- June 2022 - Ryutopia

撮影：伊藤龍人

ホタルのお尻に近い部分に、
黄色くみえる〝発光器〟というものがあります。
その中には〝ルシフェリン〟という発光する物質と、
発光するのを助ける〝ルシフェラーゼ〟という酵素があります。
この2つの物質と体の中の酸素が反応して光を出します。
この〝ルシフェラーゼ〟はホタルによって違いがあります。
日本のホタルの代表種としては、
ゲンジボタルとヘイケボタルがあげられます。
それぞれに生息場所や光りかたにちがいがあります。

パッと光って消えてしまう儚さに
様々なことを重ねてしまいますね。来年もまた会いに行こう。